

せんねん灸琵琶湖

せんねん灸琵琶湖A型
管理医療機器 温灸器 承認番号15300BZZ00705000



間違った使用法はトラブルの原因です。

この説明書をよくお読みになり、
正しく上手な使い方を心がけてください。
また、必要な時に読めるよう、
大切に保管しておいてください。

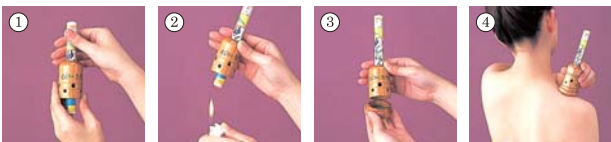
使用上の注意

- 気温、湿度、その日の体調などさまざまな状況により、自覚症状をとまわず低温やけどになる場合もあります。
- 顔面の施灸はさけてください。
- 使用上の注意を必ずお読みいただき、正しくお使いください。

温熱効果

1. 疲労回復
2. 血行をよくする
3. 筋肉の疲れをとる
4. 筋肉のこりをほぐす
5. 神経痛・筋肉痛の痛みの緩解
6. 胃腸の働きを活発にする

せんねん灸琵琶湖の使い方



① 本体に棒もぐさを差し込み、押し出します。
② 押し出した棒もぐさの先端に火をつけます。棒もぐさの紙はやぶらずにそのままお使いください。
③ 火がついたら棒もぐさを引き上げ、本体の金具と安全具の溝を合わせて回し、固定します。
④ ツボを覆うようにかぶせ、温熱が心地よく感じる位置に棒もぐさを調節します。

ご使用前に必ずお読みください

やけどにご注意ください

次の人は使用しないでください

- 幼児

次の部位には使用しないでください

- 顔面 ● 粘膜 ● 湿疹、かぶれ、傷口

次の人は使用前に医師または薬剤師にご相談ください

- 今までに薬や化粧品等によるアレルギー症状(例えば、発疹、発赤、かゆみ、かぶれ等)を起こしたことがある人。
- 妊娠中の人。
- 糖尿病等、温感及び血行に障害をお持ちの人。

使用に際しては次のことに注意してください

- 棒もぐさの紙はやぶらずにそのままお使いください。
- 必ず安全具をつけて使用してください。
- 絶対に衣服などの上から使用しないでください。
- 使用時、点火した棒もぐさと金網との距離を約2~3cm以上離し、適当な温度を調整して使用してください。
- 汗をかいた場合等、お肌がぬれている時には、水分をよくふき取ってから使用してください。
- 本品はもぐさを使用しているため、煙が多く出ますので、換気にご注意ください。ただし、身体への支障はありません。
- 皮膚の敏感な方、かぶれ易い方等、やけどが生じる場合があるため、自らの皮膚の状態を十分考慮してください。
- 熱さを強く感じたときは場所を移動するか、使用を中止してください。
- 入浴直前、直後の約30分~1時間のご使用はさけてください。
- 長時間、同じ場所での使用はさけてください。
- 使用中、灰が多くなると熱量が下がります。熱量を一定に保つために、時々安全具をはずし、棒もぐさの灰を払い落としてください。

特長

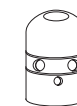
- 広い範囲を一度に施灸でき、ほどよい温熱でコリと痛みをほぐします。また、棒もぐさを使用しますので施灸時間や温熱もご自身で調節できます。

保管および取扱上の注意

- 幼児の手の届かないところに保管してください。
- 使用後は火消しキャップを使用し、完全に消えたことを確認してから収納ケースに戻してください。火を使うので火災には十分注意してください。
- 本体及び安全具を長時間使用しますとヤニが付着してふさが場合があります。火立ちが悪くなるので、時折ヤニを取り除いてください。
- もぐさの特性上、湿気を避けて保管してください。絶対に水などでぬらさないでください。



せんねん灸 琵琶湖



本体



安全具



棒もぐさ



補助棒



火消しキャップ



紙テープ



初めてお灸をする方へ

せんねん灸 琵琶湖は、棒もぐさを使用しますので施灸時間や温熱もご自身で調節できます。「心地よい」と感じる範囲内でご自分の体調にあわせながら調節してください。(温熱に対する反応は個人差があります)